

ウォーカーブル推進社会実験業務委託に関する公募型プロポーザルに係る質問及び回答

番号	区分、様式等	質問内容	市回答
1	提案について	社会実験・イベント（2つまで）について、提案書提出時点ではどの程度の案が必要か。ゲストやコンテンツ案、連携する既存団体や大学等の詳細までが必要か。	必須ではありませんが、実現性の判断材料になるよう、連携団体のイメージができるものを想定しています。（業界や取り組み実績等）
2	対象地域について	対象地域は「栄本町コミュニティセンター跡地周辺エリア」とあるが、ウォーカーブルとしての対象範囲は、別紙「対象地のポテンシャル」に記載されている「将来のモビリティ想定ルート」を意識したらよろしいか。	ウォーカーブルの対象エリアとしては、「都市再生整備計画・阪急池田駅周辺地区（2期）」に記載する滞在快適性等向上区域を対象エリアとします。 対象エリアを超える部分については、ウォーカーブルの施策+モビリティの施策として、検討していく予定です。
3	会場について	実施回数5回のうち、全て「将来のモビリティ想定ルート」の広範囲を対象とするか。またはそれぞれ回によって想定範囲・会場を変更してよろしいか。	ウォーカーブルの観点と市民ニーズ等から、当該地に求められる機能を実証実験で明確化することを目的としておりますので、実施5回全てを広範囲に設定する必要はありません。ただし今後の将来を見据えたものとして、提案を拒むものではない。
4	会場について	社会実験およびイベント時、閉館した栄本町コミュニティセンター跡地や栄本町ポケットパーク前倉庫跡地はどのような状態が想定されるか。（さら地になっている、中に入れる・・・等）	栄本町コミュニティセンター跡地については、既存建物は残ったままで、雨漏り等の問題はありますが、耐震工事を実施しておりますので、建物内を使用して頂けます。建物図面を追加資料として、HPに掲載します。 栄本町ポケットパーク前倉庫跡地については、既存倉庫は残ったままで、そのうちの2つである下記リンク先、間取り図のリーススペース・会議室、共用部を使用することができます。 https://ekimachi-ikeda.jp/subaco/